

様式第1の2（第1条の6関係）

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

羽島市長 殿		〇〇年〇〇月〇〇日	
		申請者 住所 <u>羽島市竹鼻町丸の内〇〇丁目〇番地</u> (電話 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>)	
		氏名 <u>株式会社 ○△ 代表取締役 羽島 太郎</u>	
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	羽島市竹鼻町丸の内〇〇丁目〇番地 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏名	株式会社 ○△ 代表取締役 羽島 太郎	
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	羽島市竹鼻町丸の内〇〇丁目〇番地	
危険物の類、品名及び最大数量		第4類 第3石油類 A重油 9,600 ℓ	指定数量の倍数 4.8倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法		タンクローリーから仮設配管を使用し、変圧器の大型トランスに充填する。	
仮貯蔵・仮取扱いの期間		〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで 〇日間	
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む)		ドラム缶〇〇本に貯蔵（別紙計画書の通り） 第5種消火設備（〇本）を設置し、取扱い時は危険物取扱者が立ち会う。	
現場管理責任者	住所	羽島市〇〇町〇〇番地 緊急連絡先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏名	岐阜 次郎 【危険物取扱者免状： <input checked="" type="checkbox"/> （種類：乙類4種）・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理		〇〇の工事に伴い、危険物を使用する必要があるため。 経過後の処理は別紙計画書のとおり。	
その他必要事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		承認年月日 承認番号	
※ 手数料欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。